



千葉県マスコットキャラクター
チーパくん

令和 7 年 6 月 5 日
農林水産部生産振興課
043-223-2880

房州びわの献上について

千葉県の特産果樹であるびわは、果実が大きく美しいことが特徴で、「房州びわ」の名で親しまれています。令和6年の生産量は417tで、長崎県に次ぐ全国第2位の生産を誇っています。

房州びわは、270年以上の歴史を有し、明治42年（1909年）以来、皇室献上が行われています。今年で109回目の献上となります。

1 選果式

- (1) 日 時 令和7年6月10日（火）午前9時30分から
- (2) 場 所 安房農業協同組合 富浦支店
南房総市富浦町原岡881-1
地図については下記リンクにアクセスください。
<https://map.jabank.org/shop/info/487601601>
- (3) 内 容 8組合から出品されたびわについて、形や色、粒揃いなどを厳正に審査し、皇室への献上品を決定します。

2 献 上

- (1) 期 日 令和7年6月11日（水）
- (2) 献上先 天皇陛下、皇后陛下、上皇陛下、上皇后陛下
秋篠宮皇嗣殿下、秋篠宮皇嗣妃殿下
- (3) 献上者 房州枇杷組合連合会 会長 渡邊 均
会員8組合（組合員数290名）
〔南房総市6組合（旧富浦町5組合、旧富山町1組合）、館山市、鋸南町各1組合〕

3 取材について

取材は、6月10日の選果式のみ可能です。事前に下記まで御連絡ください。

4 問い合わせ先

房州枇杷組合連合会事務局（安房農業協同組合 富浦支店 電話 0470(33)3311）

1 房州びわ栽培の歴史

本県におけるびわ栽培は、宝暦元年（1751年）頃に始められたと言われており、270年以上の歴史を有しています。

皇室への献上は、明治42年（1909年）6月20日に安房郡富浦村南無谷（現南房総市富浦町南無谷）木村兼吉氏らによって始められ、今年で109回目となります。

※第二次世界大戦中の一時期、三笠宮寛仁さまの葬儀に当たる「斂葬の儀」が行われた平成24年、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で令和2年及び3年は行われておりません。

2 県内における栽培状況（令和6年産）

結果樹面積	119ha
生産量	417t
産出額	7億円（令和5年産）
主な県内産地	南房総市、館山市、鋸南町
栽培農家数	290戸
主な品種	（温室）富房、瑞穂（露地）大房、田中
出荷時期	（温室）4月中旬～5月下旬（露地）5月下旬～6月下旬

資料：「果樹生産出荷統計」「生産農業所得統計」

3 結果樹面積、生産量、産出額の推移

項目 年次	結果樹面積（ha）		生産量（t）		産出額（億円）	
	全国	千葉県	全国	千葉県	全国	千葉県
令和元年	1,140	154	3,430	547	34	7
令和2年	1,050	154	2,650	494	31	8
令和3年	950	134	2,890	444	31	7
令和4年	905	131	2,530	417	34	9
令和5年	840	121	2,310	469	30	7
令和6年	806	119	2,180	417		

資料：「果樹生産出荷統計」「生産農業所得統計」

4 生産量及び全国順位（令和6年産）

順位	第1位	第2位	第3位	第3位	第5位
都道府県	長崎	千葉	鹿児島	香川	愛媛
生産量（t）	697	417	159	132	123

資料：「果樹生産出荷統計」

5 本県で栽培されている主な品種

品種名	特 性
おおぶき 大房	1果70～80gと大果で、酸味が少なく、食味が良い。 収穫期は5月下旬～6月上旬。
たなか 田中	1果65～75gと大果で、外観が美しく、食味が良い。 収穫期は6月中旬～下旬。
とみふき 富房	1果65～75gと大果で、食味が良い。 温室栽培の主要品種。収穫期は4月中旬～5月下旬（温室栽培）。
みずほ 瑞穂	1果75～85gと極大果で、果肉がやわらかく、食味が良い。 また、甘味と酸味のバランスが良い。収穫期は6月中旬～下旬。

6 本年産の生育状況

本年における露地びわは、昨年夏季の気温が高かったため、出蕾期が遅れたことから、平年より開花が遅くなりました。2月～3月も果実の肥大は平年より遅く進みましたが、4月に入って平均気温が平年より高く推移したことから、収穫期は平年並み～やや早くなると予想されます。